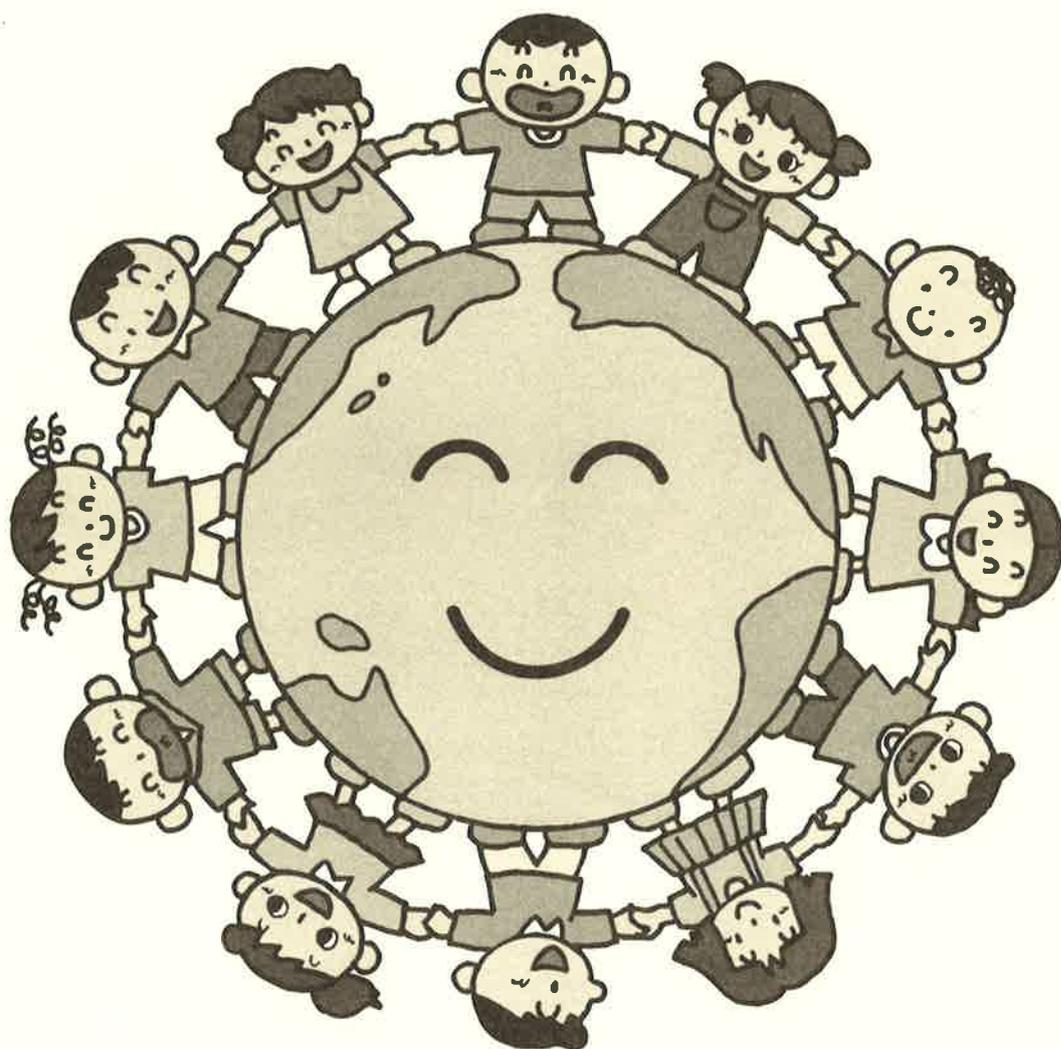


平成27年度
とやま環境チャレンジ10

報 告 書



 富山県

公益財団法人 とやま環境財団

(富山県地球温暖化防止活動推進センター)

目 次

I. 事業の目的	1
II. 事業の内容	1
III. 事業の結果	3
IV. 各小学校での取組み	13
<富山市>	15
・ 保内小学校	17
・ 速星小学校	20
・ 呉羽小学校	23
・ 寒江小学校	26
・ 新庄北小学校	29
・ 大広田小学校	32
・ 太田小学校	35
・ 神明小学校	38
・ 堀川南小学校	41
・ 山田小学校	44
・ 柳町小学校	47
・ 熊野小学校	50
・ 西田地方小学校	53
・ 豊田小学校	56
・ 小見小学校	59
・ 岩瀬小学校	62
・ 宮野小学校	65
・ 藤ノ木小学校	68
・ 広田小学校	71
・ 大沢野小学校	74

・ 蟪川小学校	77
<高岡市>.....	81
・ 木津小学校	83
・ 西条小学校	86
・ 下関小学校	89
・ 成美小学校	92
・ 戸出東部小学校	95
・ 中田小学校	98
・ 伏木小学校	101
・ 牧野小学校	104
<魚津市>.....	107
・ 本江小学校	109
・ 片貝小学校	112
・ 道下小学校	115
・ 経田小学校	118
・ 吉島小学校	121
<氷見市>.....	125
・ 湖南小学校	127
・ 上庄小学校	130
・ 久目小学校	133
<滑川市>.....	137
・ 田中小学校	139
・ 東部小学校	142
・ 南部小学校	145
<黒部市>.....	149
・ たかせ小学校	151

・ 村椿小学校	154
・ 中央小学校	157
<砺波市>	161
・ 庄川小学校	163
・ 出町小学校	166
・ 砺波東部小学校	169
<小矢部市>	173
・ 東部小学校	175
・ 大谷小学校	178
・ 津沢小学校	181
<南砺市>	185
・ 井波小学校	187
・ 井口小学校	190
・ 福野小学校	193
<射水市>	197
・ 新湊小学校	199
・ 作道小学校	202
・ 塚原小学校	205
・ 小杉小学校	208
・ 歌の森小学校	211
・ 中太閤山小学校	214
<舟橋村>	217
・ 舟橋小学校	219
<上市町>	223
・ 上市中央小学校	225
・ 宮川小学校	228

<立山町>.....	231
・ 立山中央小学校	233
・ 立山小学校	236
<入善町>.....	239
・ 上青小学校	241
・ ひばり野小学校	244
<朝日町>.....	247
・ あさひ野小学校	249
○とやま環境チャレンジ10実施校一覧.....	253
○資料	259
資料1 副読本「地球温暖化を止めるために 家族みんなでチャレンジ」	261
資料2 とやま環境チャレンジ10のすすめかた、 地球温暖化を止めるとりくみ例	269
資料3 わが家の環境大臣任命証、 とやま環境チャレンジ10とりくみノート	271
資料4 とやま環境チャレンジ10チェックシール	275

I. 事業の目的

地球温暖化を防止するためには、事業者や行政による取組みをはじめ、県民一人ひとりが地球温暖化について理解を深め、生活を足もとから見直し、地球温暖化防止に向けて行動することが重要である。

このため、県民の意識啓発事業の一環として、「とやま環境チャレンジ10」を小学校、地球温暖化防止活動推進員及び市町村と連携して実施する。

II. 事業の内容

1. 概要

「とやま環境チャレンジ10」は、県内の10歳の児童(小学校4年生)が、地球温暖化問題を学び、目標を決めて家族とともに家庭での10の対策を4週間実践・自己評価するという一連の取組みを通じて、環境に配慮したライフスタイルを理解し、地球温暖化防止に向けた家族ぐるみの取組みの推進を図るもので、平成16年度から実施している。

2. 参加者

県内の小学校のうち、66校、3,784名の児童及びその家族が参加した。

[実施校]

富山市 (21校)	保内小学校	高岡市 (8校)	西条小学校	砺波市 (3校)	出町小学校	
	速星小学校		下関小学校		砺波東部小学校	
	呉羽小学校		成美小学校		小矢部市 (3校)	東部小学校
	寒江小学校		戸出東部小学校	大谷小学校		
	新庄北小学校		中田小学校	津沢小学校		
	大広田小学校		伏木小学校	南砺市 (3校)	井波小学校	
	太田小学校		牧野小学校		井口小学校	
	神明小学校		本江小学校		福野小学校	
	堀川南小学校	魚津市 (5校)	片貝小学校	射水市 (6校)	新湊小学校	
	山田小学校		道下小学校		作道小学校	
	柳町小学校		経田小学校		塚原小学校	
	熊野小学校		吉島小学校		小杉小学校	
	西田地方小学校		湖南小学校		歌の森小学校	
	豊田小学校	上庄小学校	中太閤山小学校			
	小見小学校	氷見市 (3校)	久目小学校	舟橋村	舟橋小学校	
	岩瀬小学校		滑川市 (3校)	田中小学校	上市町 (2校)	上市中央小学校
	宮野小学校			東部小学校		宮川小学校
	藤ノ木小学校	南部小学校		立山町 (2校)	立山中央小学校	
	広田小学校	黒部市 (3校)	たかせ小学校	入善町 (2校)	立山小学校	
	大沢野小学校		村椿小学校		上青小学校	
	蜷川小学校		中央小学校		ひばり野小学校	
高岡市	木津小学校	砺波市	庄川小学校	朝日町	あさひ野小学校	

※自主参加の富山市立新保小学校、富山市立針原小学校、滑川市立北加積小学校の3校については、財団の出前授業として対応した。

3. 事業の流れ

(1) 地球温暖化に関する授業（環境チャレンジ教室前編）【6月～7月】

地球温暖化のしくみや家庭でできる地球温暖化防止の取組み等に関して、地球温暖化防止活動推進員※（以下「推進員」という。）が、各小学校で授業を実施した。

テキストとして、「副読本 地球温暖化を止めるため 家族みんなでチャレンジ」（資料1）や推進員自作の資料などを使用した。

なお、授業を実施するにあたり、担当教諭、推進員を交えた事前説明会を5月に4会場（富山、高岡、魚津、南砺）で開催した。

※ 県知事から委嘱された推進員は、地域において地球温暖化防止に関する住民への普及啓発、調査、指導及び助言等を行う。（現在 66名）

(2) 家庭での取組み内容の決定【6月～7月】

授業を受けた児童が、富山県の推進する4つの既定の取組みと、家族と相談の上、自ら決定する6つの取組みの計10項目を地球温暖化対策の目標として設定する。目標とともに「とりくみノート」（資料2）にその内容を記載した。

(3) 家庭での実践【7月～12月の期間内4週間】

児童が家族とともに、家庭での取組みを4週間実践するとともに、取組み状況について、毎週3段階のシール（資料4）を貼り、自己評価を行った。

(4) 取組み結果の回収

取組み期間終了後、とりくみノートを回収するとともに、児童、家族、学校に対して、地球温暖化に対する意識や取組みの感想等についてアンケート調査を実施した。

(5) 取組み結果のふり返し（環境チャレンジ教室後編）【9月～12月】

各小学校の実施結果を取りまとめ、「チャレンジ10通信」として各校・児童に配布した。また、取組みの講評を行うとともに、今後の取組みの継続を促すため、各校において環境チャレンジ教室後編を実施した。

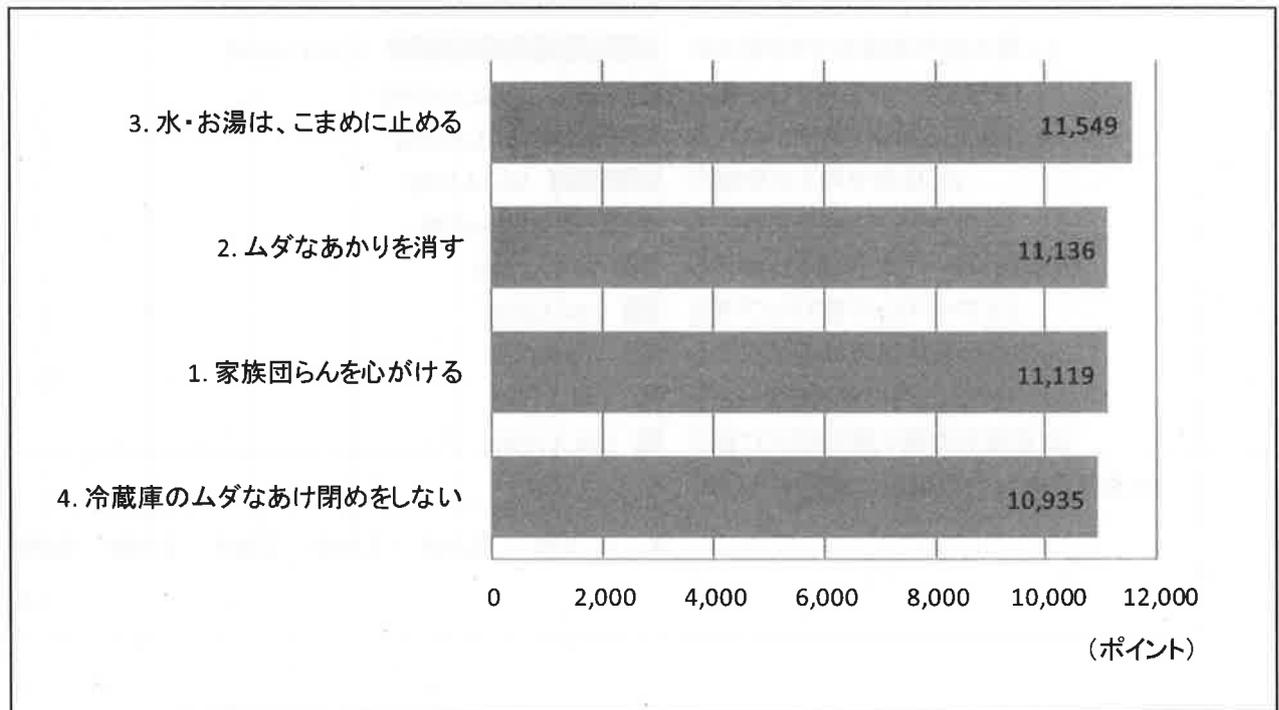
Ⅲ. 事業の結果

1. 参加校及び参加児童数

- ◇ 参加校 …… 66校
- ◇ 参加児童数 …… 3,784人
- ◇ とりくみノート提出児童数 …… 3,425人 (90.5%)

2. 「かならずチャレンジ がんばり度ランキング (ポイント制)」

がんばり度ランキングは、かならずチャレンジ4項目のとりくみを、「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント「できなかった」を0ポイントとして計算し、がんばり度として表したものであり、その結果は次のとおりであった。



※グラフは、とりくみノート提出児童分 (3,425人) のみを集計したものである。

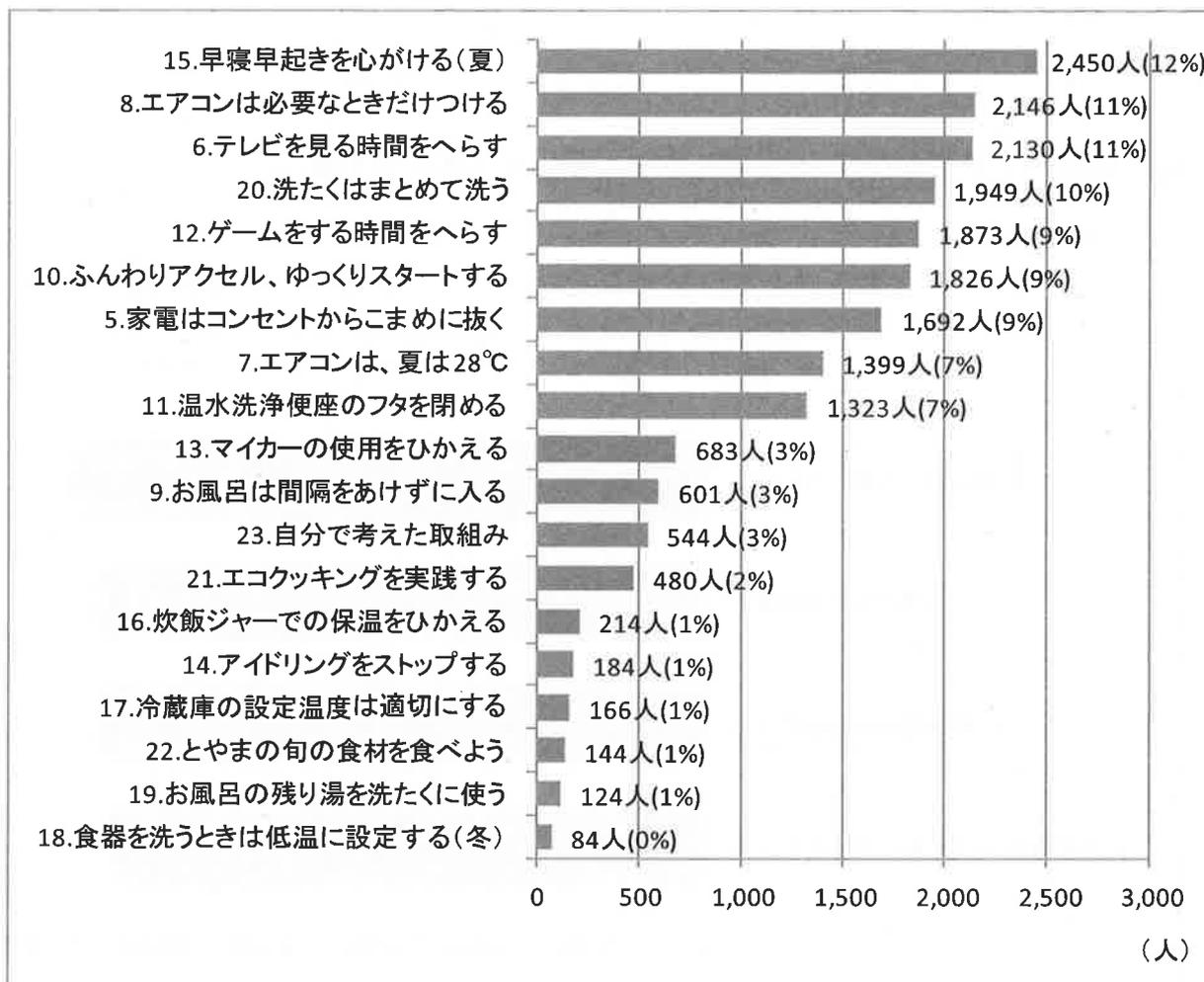
全児童3,784人が全員「よくできた」だった場合に得られる最大ポイントは、15,136ポイントである。

今年度は既定の取組みである「かならずチャレンジ」を昨年度の8項目から4項目とした。

全体を通して、1項目に対する1人当たりのがんばりポイントが約3ポイントであったことから (1ポイント×4週=最大4ポイント)、児童と家族がしっかりとチャレンジ10に取り組んでいたことが伺える。

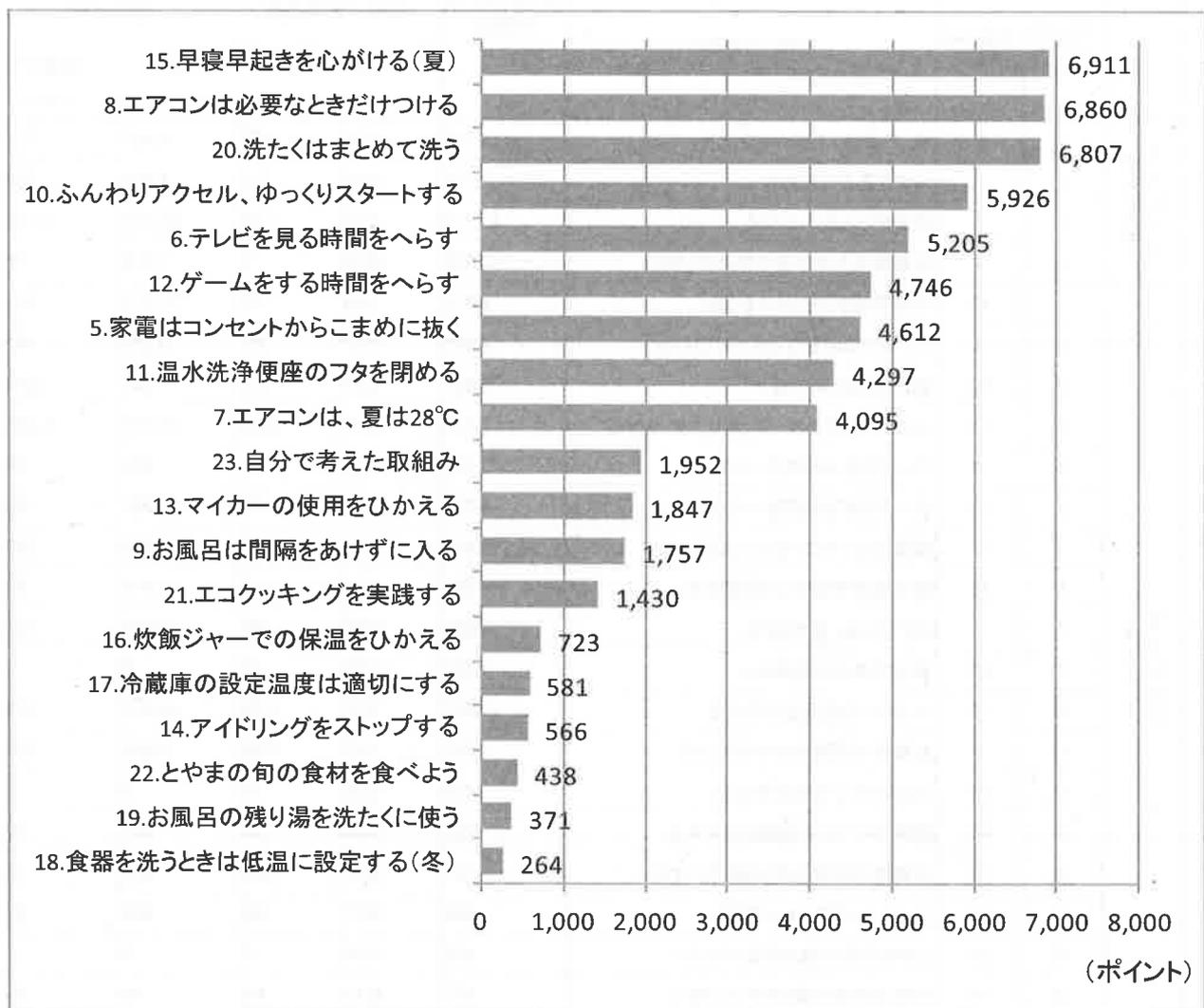
3. 「えらんでチャレンジ がんばり度ランキング (ポイント制)」

えらんでチャレンジは、かならずチャレンジの4項目のほかに児童が自ら6項目を選択するものである。各とりくみを選択した人数は以下のとおりであった。



「早寝早起きを心がける(夏)」が1位となっている。早寝早起きをすることにより、夜間の余分な電気を消すことで温暖化防止につながるとともに、夏休み中の生活習慣にも良い影響を与えると考えられる。

児童が選択したとりくみを「かならずチャレンジ がんばり度ランキング（ポイント制）」と同様に集計し、ランキング化したところ、その結果は次のとおりであった。



4. 取組み効果の推計

1 か月間のとりくみにおいて削減したおおよその二酸化炭素排出量及び節約額は次のとおりであった。

◇ 二酸化炭素(CO₂)排出量：約 1 2 1 トンの削減 (とりくみノート提出児童数 3,425 人)
 (スギの木 8,647 本の 1 年分の吸収量に相当^{注1}) (サッカーボール 約 1,205 万個分)

注1…スギの木 1 本あたりの年間 CO₂ 吸収量は、14kg として計算 (出典：地球温暖化防止ポータルサイト)

◇ 節約額：約 7 2 0 万円の節約

【効果の推計】

	がんばりポイント 順位	取組み例 の番号	実践した取組み	がんばりポイント (4週間分)			1週間の削減効果		効果の推計	
				A	金額(円)		CO2(kg) X=A×B	金額(円) Y=A×C		
					CO2(kg) B	C				
チャ レ ン ジ かな ら ず	1	3	水・お湯は、こまめに止める	11,549	0.56	63	6,467	727,587		
	2	2	ムダなあかりを消す	11,136	0.18	14	2,027	155,897		
	3	1	家族団らんを心がける	11,119	4.56	196	50,747	2,179,324		
	4	4	冷蔵庫のムダなあけ閉めをしない	10,935	0.10	7	1,072	76,542		
チャ レ ン ジ え ら ん ず	1	15	早寝早起きを心がける(夏)	6,911	1.63	77	11,272	532,166		
	2	8	エアコンは必要なときだけつける	6,860	0.57	28	3,890	192,080		
	3	20	洗たくはまとめて洗う	6,807	0.06	77	381	524,101		
	4	10	ふんわりアクセル、ゆっくりスタートする	5,926	3.72	252	22,068	1,493,352		
	5	6	テレビを見る時間をへらす	5,205	0.15	7	802	36,435		
	6	12	ゲームをする時間をへらす	4,746	0.21	21	997	99,656		
	7	5	家電はコンセントからこまめに抜く	4,612	1.15	63	5,295	290,556		
	8	11	温水洗浄便座のフタを閉める	4,297	0.33	14	1,414	60,158		
	9	7	エアコンは、夏は28℃	4,095	0.92	42	3,755	171,990		
	10	23	自分で考えた取組み*1	1,952	0.00	0	0	0		
	11	13	マイカーの使用をひかえる	1,847	3.53	175	6,514	323,138		
	12	9	お風呂は間隔をあけずに入る	1,757	1.67	126	2,926	221,319		
	13	21	エコクッキングを実践する*1	1,430	0.00	0	0	0		
	14	16	炊飯ジャーでの保温をひかえる	723	0.65	35	471	25,305		
	15	17	冷蔵庫の設定温度は適切にする	581	0.57	28	333	16,268		
	16	14	アイドリングをストップする	566	0.77	49	435	27,710		
	17	22	とやまの旬の食材を食べよう*1	438	0.00	0	0	0		
	18	19	お風呂の残り湯を洗たくに使う	371	0.13	84	49	31,122		
	19	18	食器を洗うときは低温に設定する(冬)	264	0.55	42	146	11,088		
合 計							121,061	7,195,792		
児童1人当たり *2							35	2,101		

*1 削減効果の数値データがないため未計算

*2 全ての合計÷とりくみノート提出児童数(3,425人)

※削減効果の数値:環境省「身近な温暖化対策」、(財)エネルギーセンター「家庭の省エネ百科」等

5. 児童が考えた取組み「オリジナル 10」

児童が考えた「独自のとりくみ」では、143 の取組み内容があった。その内容は次のとおりであった。

・裏紙を使用するようにする	・スマートフォン等を使う時間をへらす
・詰め替え商品を使う	・生ゴミはコンポストに入れる
・アルミ缶はリサイクルに出す	・油がついた皿は拭いてから洗う
・雨水をためて植物にやる	・ゴーヤを育てグリーンカーテンを作る
・マイはしとマイお茶	・暑いときは（エアコンを使わないために） 公共施設で過ごす

6. 工夫したこと「アイデア 10」

家庭での取組み実践中には、様々な工夫が行われていた。その中の 10 例は次のとおりであった。

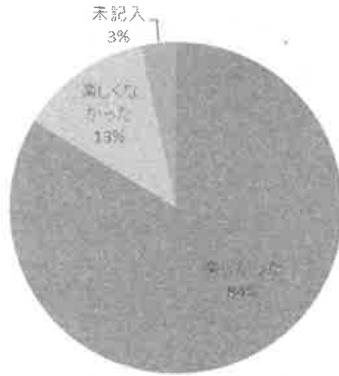
- ・背が伸びて使えなくなったプール用タオルのボタンを外してバスタオルにした。
- ・家の畑で採れた野菜を食べるようにした。
- ・洗濯を 5 回していたものを 1 回にへらした。
- ・出かける前に電気がついていないか家族でチェックした。
- ・お風呂のヘッドシャワーを節水タイプにかえた。
- ・水筒にお茶を入れて、なるべく冷蔵庫を開けないようにした。
- ・すだれやよしずで日陰にする。
- ・家族団らんを心がけて、みんなで 1 つの部屋にいることを多くした。
- ・昼に読書や勉強をするときは、窓から入る光を利用した。
- ・家の前に打ち水をした。

7. 事後アンケート結果

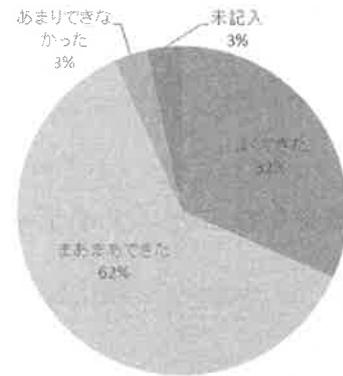
参加した児童及び家族、学校に対して、地球温暖化問題に対する意識や取組みについてアンケートを行ったところ、結果は次のとおりであった。

(1) 児童（回答数：3,425人）

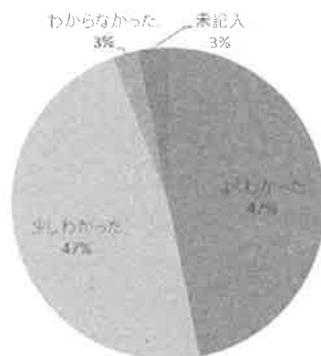
① とやま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？



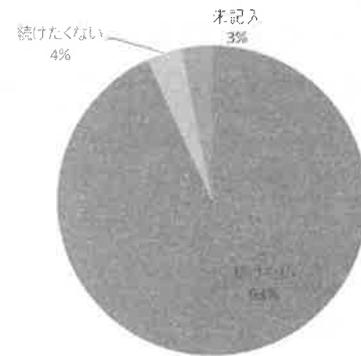
② 選んだとりくみは、10週間よくできましたか？



③ 地球温暖化は、どのような問題か、わかりましたか？



④ これからも地球温暖化を防ぐとりくみを続けていきますか？

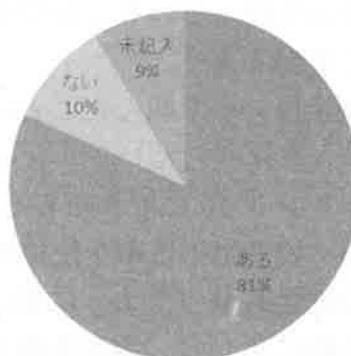
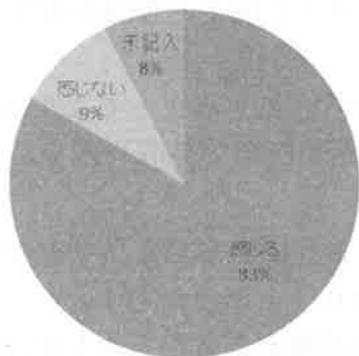


⑤ 感想やこれからはがんばりたいこと、もっとしりたいことなどを書いてください。

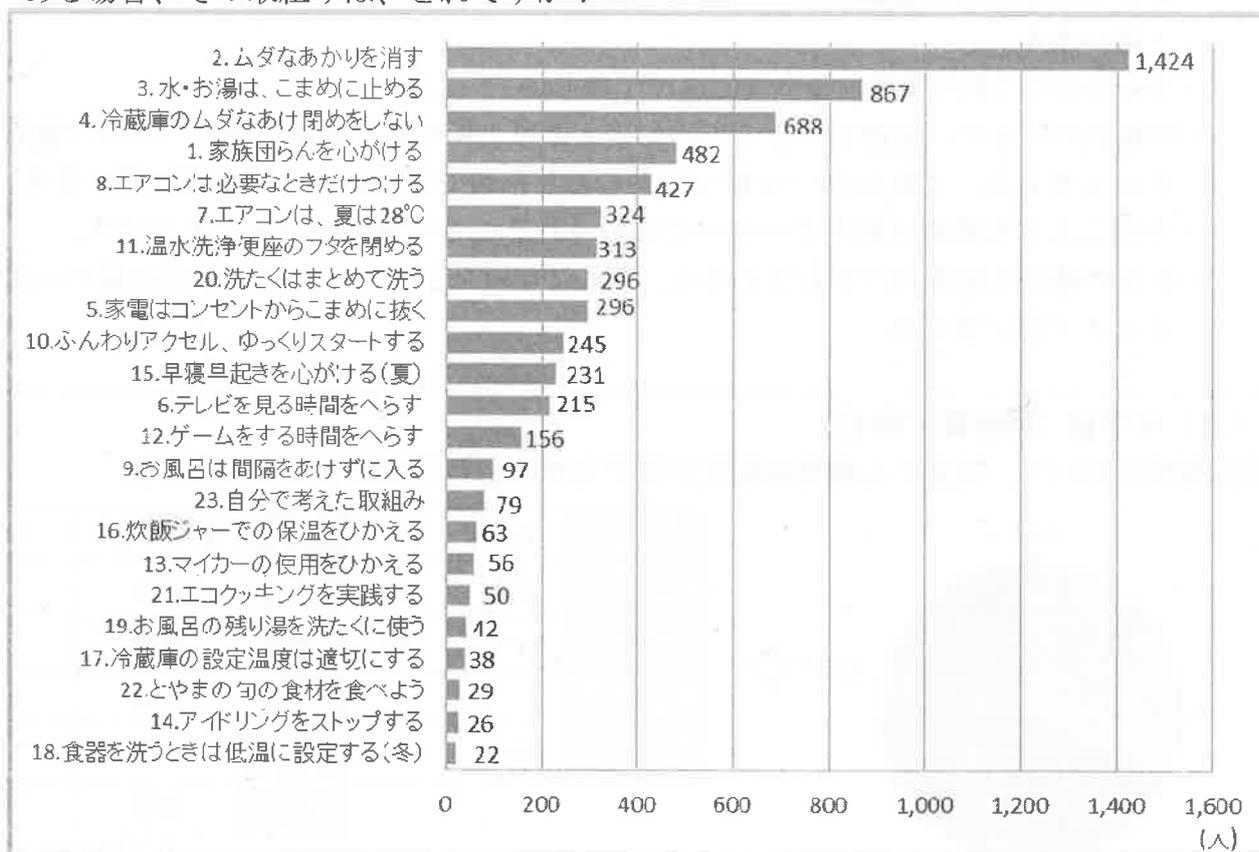
- ・地球温暖化が危険だとわかった。この後どうなるか、もっと知りたい。
- ・地球温暖化を止める取組みは絶対続けて、温暖化を止めたいです。
- ・チャレンジ10をすると環境を意識するようになったので、これからも続けたいです。
- ・二酸化炭素以外にも地球温暖化に関係することはあるのか知りたい。
- ・エコはそんなに難しいことではないと思いました。
- ・最初、一人二人が地球温暖化を進める原因をやってもいいのかなと思っていたけど、その一人や二人が積み重なって大きな問題になるのだと思いました。
- ・ずっと続けていきたい。もっと環境をよくするにはどうすればよいか？
- ・家族一人一人がリーダーになることで、みんなの気持ちが同じ方向に向いたと思う。
- ・地球温暖化を止める取組みをすると、家の節約になることがわかった。
- ・これからも環境に優しい生活を心がけていきたいです。
- ・こんな簡単なことで地球温暖化防止にちょっとでも役に立つのだと思いました。
- ・すごく楽しかったし、面白かったです。

(2) 家族 (回答数 : 3,425 世帯)

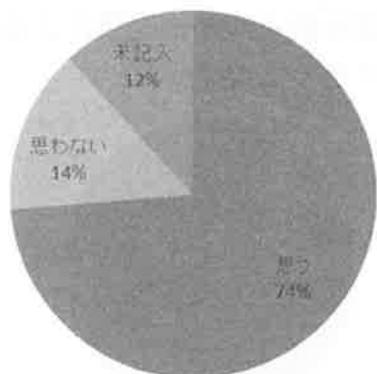
- ① チャレンジ 10 により、お子様やご家族の地球温暖化防止に対する意識は高まったと感じますか？
- ② えらんだとりくみの中で、習慣化した取組みがありますか？



ある場合、その取組みは、どれですか？



- ③ チャレンジ 10 の取組みにより光熱費等が減少し、家計の節約になったと思いますか？

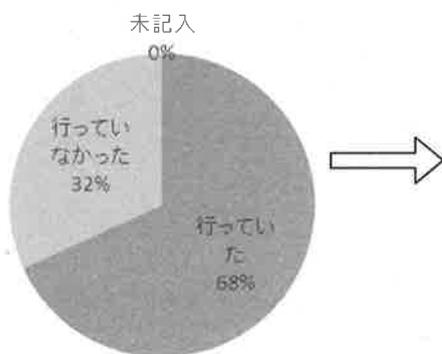


④ 感想や意見をご記入ください。

- ・環境のことなどを理解できる学年（4年～）なので、親も説明しやすかったし、子供もわかってくれたと思います。資源やエネルギーは限りがあるので、大切に使わないといけないということを忘れずに続けていこうねと約束しました。
- ・日頃から行っていることですが、この取組みでエコに関する意識が芽生え、ムダが減った気がします。
- ・家族全員で取り組んだことにより、環境に対する意識が高まってよかったです。
- ・昔の「家族団らん」や「もったいない」の気持ちを改めて見直せば、あまり苦労せずチャレンジ10に取り組めると思いました。
- ・近場への外出等は車を使用せず、自転車を使うようにしました。今までより、ガソリン給油量も減ったように思います。節約にもなり、よかったです。
- ・寝る時にテレビ、電気を消し、寝るまでの会話が増えた気がしました。
- ・毎日の小さな積み重ねが大きい結果に繋がると思うので、これからもやっていきたいと思えます。
- ・チャレンジ10の取組みを全国に広げてほしい。
- ・お風呂のシャワーを節水できるものに変えたり、夏の間は家族全員で一部屋で寝ることにしました。これから一つずつ出来ることを増やしていきたいと思っています。
- ・子供二人とも環境大臣やリーダーに任命されることで責任感が出たようです。
- ・小さい頃から意識付けがなされると、大人になったときにまたその子供に伝わっていくことと思いました。

(3) 小学校（回答数：66校）

① 貴校において、従来から地球温暖化に関する授業は行っていましたか？

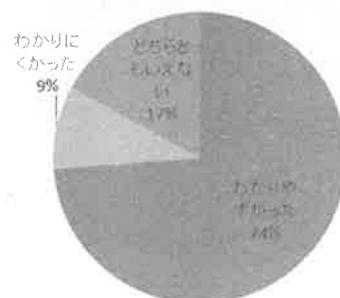
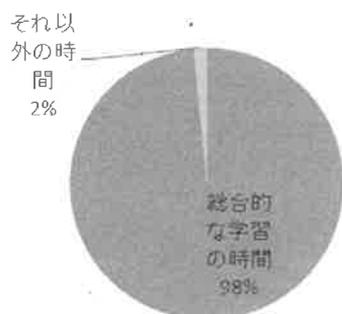


学年*	6年	5	科目*	総合学習	38
	5年	10		社会	7
	4年	37		理科	3
				国語	1
	合計	52		道徳	1
			合計	50	

*複数回答可

② とやま環境チャレンジ10について

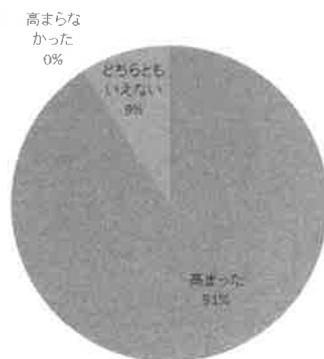
- ア. とやま環境チャレンジ10はどの時間を活用して実施されましたか？
- イ. 地球温暖化防止活動推進員による授業はわかりやすかったですか？



ウ. 地球温暖化防止活動推進員の授業に関してご意見をお聞かせください。

- ・教師の負担が軽減された。教師が行うよりも専門性の高い授業となった。プレゼンもすばらしかった。
- ・十分な打ち合わせはできなかったが、子供たちの調べていた内容についてわかりやすく教えてくださったので、子ども達にとってとても参考になった。
- ・視覚に訴える教材が準備されていて、子供の興味関心があった。
- ・推進員の方に専門的な面からの話が聞けたことは、子ども達にとってだけでなく、教師も大変参考になりました。
- ・パワーポイントを使って具体的にわかりやすく説明していただきました。子供たちの反応を見ながら上手に進めていただき、地球温暖化について全く知らなかった子供もようやく理解できたようでした。
- ・短い時間での授業だったので、地球の現状についてもう少し詳しく話を聞きたかったと感じました。
- ・プロジェクターを使って新しい情報を提供してもらったり、映像でわかりやすく説明してもらったりしました。また、子供の身近な生活環境の中から色々実験をしてもらい、興味深く学習できました。保護者の学習参観日に授業を行ったので、家庭ぐるみで取り組む良いきっかけとなり感謝しています。
- ・4年生がわかるレベルで話されようとしていたが、理解しにくい部分もあった。特に温暖化の原因については、少し難しかったようである。

エ. 授業やチャレンジ10の取組みを通じて、児童の地球温暖化等環境問題への関心は高まりましたか？また、その理由もご記入ください。

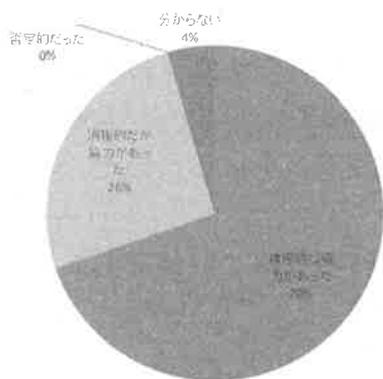


【高まったと思う理由】

- ・学校でも省エネの取組みを行うようになった。「地球温暖化」、「CO₂」という言葉に敏感に反応するようになった。
- ・家庭でごみを減らそう、エネルギーを節約しようという意識が高まり、夏休み以降もチャレンジ10に取り組んでいる。
- ・学校で取り組んでいる総合的な学習の時間への意欲が高まりました。へちまのグリーンカーテンに取り組んだり、電気プラグを外すことを広めようとする子供もいました。
- ・地域を流れる川の環境を守りたいという意識が高まり、どうすれば守れるか自ら調べる姿が見られたから。

- ・推進員様の授業に子供たちが大変興味をもったために、家庭でも話題に出たことが日記等でも見られました。
- ・テレビやゲームの視聴時間、水や電気の節約など意識している子供が多いです。冬場は部屋の温度設定に気をつけようと思っている子供が多いです。
- ・今まで自分にはあまり関係のないことだと思っていたが、一人一人心がけることで、防止につながるということがわかったから。
- ・学校でもエコの取組みを続けていこうという気持ちが高まり、冬休みのエコ 10 や 3 学期の全校向けの呼びかけなどを計画している。
- ・学校の電気使用量や水道、ゴミについて調査し、結果から考えを深めることができた。また、呼びかけを行った。

オ. ご家族の全般的な反応はいかがでしたか？



このほか、アンケートでは、今後のチャレンジ 10 事業や地球温暖化対策等について、様々なご意見をいただきました。これらのご意見は、今後の参考にさせていただきます。

IV 各小学校での取組み

チャレンジ 10 の実践に関するデータ、「推進員から児童へのメッセージ」や「環境チャレンジ教室の様子・感想など」及び実施結果を取りまとめ、各校・児童に配布した「チャレンジ 10 通信」は、次のとおりである。

なお、使用した教材は、とりくみノート、とりくみ例、チャレンジ 10 通信以外のものを記載した。

<富山市>.....	15
<高岡市>.....	81
<魚津市>.....	107
<氷見市>.....	125
<滑川市>.....	137
<黒部市>.....	149
<砺波市>.....	161
<小矢部市>.....	173
<南砺市>.....	185
<射水市>.....	197
<舟橋村>.....	217
<上市町>.....	223
<立山町>.....	231
<入善町>.....	239
<朝日町>.....	247